



国際規格の動向－国際会議に出席して－

*喜多英雄

当社に関する審議について報告する。

ISO/TC110(電子ディスプレイ)/WG14(耐久性試験方法)アメリカ・サンフランシスコ+Web会議

開催日:2022年11月1日、2023年2月9日

(出席者:喜多英雄)

参加国:アメリカ・ベルギー・ブラジル・中国・韓国・日本

／ 6ヶ国 22名

(1)IEC 63211-2-23:Environmental tests - Outdoor weathering (PL:喜多英雄)

CDに対するコメントを議論した。ScopeをThis part of IEC 63211 specifies testing methods and environmental conditions for evaluating durability of displays to be installed outdoor which covers

exposure to solar radiation and rain. とすることとなった。促進耐候性試験は、プラスチックのISO 4892-2のキセノン試験を用いる。修正版をCDV案として次の会議で議論する。

次回は、2023年5月にロサンゼルスで開催予定。

<ISO規格発行までの手順>

PWI	Preliminary Work Item (Project)	予備段階
NP	New Proposal for a work item	提案段階
AWI	Approved Work Item	提案承認段階
WD	Working Draft	作成段階
CD	Committee Draft	委員会段階
DIS*	Draft International Standard	照会段階
FDIS	Final Draft International Standard	承認段階
IS	International Standard	発行段階

※IECではCDV:Committee Draft for Vote

[PL Project Leader プロジェクトリーダー]

*校正部 部長

規格ニュース

発行されたISO規格を紹介する。

ISO 10062: 2022

Corrosion tests in artificial atmosphere at very low concentrations of polluting gas(es) 改正

従来Simplified methodとReference methodの2つの試験方法が記載されていたが、この内、Simplified methodは作業者が人体に有害な腐食性ガスに曝される可能性が高いことから削除され、各腐食性ガスの取扱注意の警告としてWARNINGが追加されるなど、安全面に関する改正が行われた。また、試験機の設置環境は23±5℃、75%RH以下と設定された。

ISO 18768-1: 2022

Organic coatings on aluminium and its alloys — Methods for specifying decorative and protective organic coatings on aluminium

ISO 18768-2: 2022

— Part 1: Powder coatings / Part 2: Liquid coatings 新規

アルミニウムやアルミニウム合金に施される有機皮膜に関する規格であり、Part 1の粉体塗装は日本、Part 2の液状塗装は中国がPLを務め、2022年に発行された。Part 1・2ともに塗装の各種性能要件及び試験方法が規定されており、当社に関連する項目では、耐候性(屋外暴露・キセノン・サンシャイン・紫外線蛍光灯)、耐食性(塩水噴霧・複合サイクル・SO₂ガス)、光学特性(測色・光沢)、耐摩耗性(砂落とし・摩耗)及び耐湿性が規定されている。